

和紙作り

1. 概要

- 日本古来より伝わる和紙作りの方法を体験します。
- 紙パルプを使ってはがきサイズの紙を作ります。
- 自然の家職員は【活動前の打合せ】【開始時の全体説明】を行います。



2. 活動データ


時期

通年


時間帯

午前・午後


対象

小学4年生～


適正人数

1班 5名程度
最大8班（40名まで）


活動形態

説明


活動場所

工作棟


所要時間

3時間


費用

500円/20枚

3. 準備物

団体・個人で準備するもの

- ☐新聞紙（1班につき2日分程度）
※水気を取り、アイロン台の代わり等に使用

自然の家で貸し出しできるもの

- ☐ミキサー
- ☐洗面器
- ☐手すき杵
- ☐網
- ☐さらし
- ☐吸水タオル
- ☐アイロン
- ☐ザル
- ☐粘剤

食堂売店で購入できるもの（事前注文のみ）

- ☐材料（1パックでハガキ約20枚）

4. 実施手順

プログラムの流れ	備考
(1)準備 ①活動の 30 分前に、事務室で団体の担当者と自然の家職員で打合せを行います。 a)活動場所確認 b)指導手順の確認 ②売店で材料を受け取ります。 ③活動場所に移動します。	□粘剤はあらかじめ、自然の家で準備します。紙の原材料のみ、売店でお受け取りください。
(2)活動 ④活動場所に全員そろったら、自然の家職員が説明を行います。 a) 材料・道具の確認 b) 作成手順・片付けの確認 c) 安全上の注意事項 ⑤各班に分かれて活動を開始します。 a) 道具を準備します。 b) 材料と水をミキサーに入れ、混ぜます。 c) 洗面器に流しいれ、粘剤を加え混ぜます。 d) コップで手すき枠に流しいれます。 e) 型をはずし、平らな場所に置きます。 f) 吸水タオルで水気をとります。 g) さらしの上からアイロンをあて、乾燥させます。	□活動中の指導は、団体の引率者の方にお願いしています。特に、ミキサーとアイロンの取り扱いに注意し、安全管理を徹底してください。 □材料に色和紙を加えてミキサーで混ぜると、和紙に色を付けることができます。 □作成過程で、葉っぱを入れて作ることもできます。
(3)片付け ⑥紙すき用具一式をよく水で洗います。 ⑦たらいの残り水は、ザルでよくこしてから捨てます。 ⑧使用した道具をもとの場所に返却します。 ⑨使用した場所の清掃をします。	□水洗いしたものは、水切りネットの棚で乾かしてください。 □最後に、工作棟の電気を消し、扉を閉めておいてください。